

## 2月20日、YSCとの団交報告

YSC(野洲セミコンダクター)の300mm/銅配線ウェハー計画の中止を発表を受けて、組合は2月20日にYSCと団体交渉を行いました。しかし、YSC存続に関わるような重要な案件を持った団交にもかかわらず、社長、役員は一人も出席せず、しかも、会社の対応・発言は不誠実そのものでした。

次回の団交は、2月27日で申し入れています。

- ・社長、役員は団交に出席して、300mm中止の経緯と、今後の経営計画をキチンと説明せよ
- ・強制「移籍」を「出向」に戻せ

ご意見は <http://www.bekkoame.ne.jp/i/jmiu-ibm> までお寄せください

### YSC団交

#### A. 社長、役員の出欠について

組合は、300mm中止という、YSC設立の前提に関わる重大案件であるので、団交に社長、役員が出てきて説明すべきだ、と強く抗議しました。

会社は、斉藤総務部長が、「私が社長に全権委任されている。」と繰り返すにとどまり、会社の誠意を疑わせるような態度でした。

#### B. 300mm中止についての会社発言

会社は、「300mmがYSCの重要な柱だったことは事実だが、すべてではない。市場が変わったのに対応して、中止した。経営方針の変更はいつもあり得ること。」などと、一般論を述べるだけで、経営者みずからの責任については、一言の「お詫び」もありません。

さらには、「市場を無視して300mmをこれからやれ、というのか?」などと、開き直った発言までしています。

#### C. 会社分割承継法による「移籍」/「出向」についての会社発言

会社は、「300mm中止と、『移籍』は関係ない」と、YSC設立前後の会社発言を全く無視した態度です。

さらに、もうひとり、全権委任されたと称する牛場・IBM野洲人事担当は、一昨年の国会での質疑も無視して、「承継法では『出向』を認めていない」などと、いまだに言い

張っています。

**HDD問題** 日立GSTは、「IBM出身者と日立小田原の社員との間に給与に関して、大きな差があることは事実。将来、日立GSTの業績が上がれば、日立社員の賃金をIBM出身者に近づけ、悪くなれば、IBM出身者の賃金を日立出身者に近づける。」と語っています。

**IDT問題** IDTでは45歳以上のIBMからの出向者のIBM帰任要求に対して、約5名をディスプレイ事業推進に名目上の帰任(最終配属は未定)をさせましたが、残りの大多数は24日時点で未だに帰任先の提示が無く、帰任希望者は不安をつのらせています。

### 組合掲示板について

健康管理室前(1号ビル2階社員ルーム前)に組合掲示板が設置されています。